

2016年12月

ジョゼ・モウリーニョのリーダーシップに関する研究

情報学部 経営情報学科 幡鎌ゼミ
B3P21085 高谷 京平

[卒業論文概要]

ジョゼ・モウリーニョという人物は誰かということ、サッカークラブの監督である。今回私がモウリーニョの研究を始めたかということ、サッカーファンの私にとって彼が手にしてきた栄光の大きさというものは十分に分かるが、モウリーニョの性格は奇抜が激しく、敵も作りやすい傾向にある。

そんなモウリーニョの何がサッカーの監督として優れているのか。また一人のリーダーとして集団をまとめていくにはどのような工夫がなされているのかという点に関心を持ったからである。監督同士の比較、一般的なリーダー論と比較をし、彼が優れている点、相違点などを追求する。その理解を深めることによって、サッカーの監督といった立場だけでなく、モウリーニョのやり方が企業や一般的な組織においても通ずるものは何かないのかを考えた。またそれらを分析することにより組織の中で活躍できるリーダー像を考える。